

平成29年度兵庫県計画に関する
事後評価

平成30年10月
兵庫県

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業													
事業名	【NO.1】 地域介護拠点整備補助事業	【総事業費】 2,790,000 千円												
事業の対象となる区域	県内全域													
事業の実施主体	兵庫県													
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了													
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標：要介護認定者数 315,054 人（平成29年度推計）に対応した施設の充実を図る。													
事業の内容（当初計画）	<p>①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型特別養護老人ホーム</td> <td>174 床 (6 か所)</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>144 人 (8 か所)</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>14 か所</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>9 か所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>3 か所</td> </tr> </tbody> </table> <p>②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。 ③介護施設等の整備に必要な定期借地権設定のための一時金に対して支援を行う。 ④介護サービスの改善を図るための既存施設等の改修に対して支援を行う。</p>		整備予定施設等		地域密着型特別養護老人ホーム	174 床 (6 か所)	認知症高齢者グループホーム	144 人 (8 か所)	小規模多機能型居宅介護事業所	14 か所	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9 か所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	3 か所
整備予定施設等														
地域密着型特別養護老人ホーム	174 床 (6 か所)													
認知症高齢者グループホーム	144 人 (8 か所)													
小規模多機能型居宅介護事業所	14 か所													
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9 か所													
看護小規模多機能型居宅介護事業所	3 か所													
アウトプット指標（当初の目標値）	地域包括ケアシステムの構築に向けて、第6期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。 ○目標値は兵庫県計画に対する事後評価のとおり													
アウトプット指標（達成値）	○達成値は、兵庫県計画に対する事後評価のとおり													
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 兵庫県計画に対する事後評価のとおり</p> <p>（1）事業の有効性 地域密着型サービス施設等の整備を行うことにより、要介護認定者に対応した地域密着型サービス施設の設置を進める。</p> <p>（2）事業の効率性 政令市・中核市を除く市町実施事業の工事検査は、県で一括して行い、事業の効率化を図った。</p>													
その他														

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業	
事業名	【No.1】介護業務イメージアップ推進事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 19,999 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県社会福祉協議会、兵庫県老人福祉事業協会、兵庫県介護老人保健施設協会	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る アウトカム指標:介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数8,500人(平成29年度)	
事業の内容(当初計画)	1 情報発信作戦 若手介護職員を介護業務イメージアップ推進員に委嘱し、中学校や高等学校を訪問して生徒への啓発活動を実施。 高校生や大学生を対象に福祉現場の体験や施設見学会を開催。 2 業界PR作戦 介護業務イメージアップパンフレットを作成し、情報発信作戦等で配布。 施設職員の介護技術向上を図るためのコンテストの開催。 若手職員の活躍等イメージアップに繋がる記事を作成し、各媒体で発信。 3 参入促進作戦 新卒生や中高年齢者等様々な世代に対応した就職説明会や出前プレゼンテーションを開催。	
アウトプット指標(当初の目標値)	介護職員採用率1%改善	
アウトプット指標(達成値)	就職見学バスツアー10回、学校訪問66カ所 就職フェア8回	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標:介護職員採用率・離職率の改善	
	(1) 事業の有効性 多様な世代に向けて介護業務のイメージアップを図り、就職に繋がる機会を設けた。 (2) 事業の効率性 介護業務を熟知している介護事業者団体や介護職員による情報発信や広報、フェアの開催により介護業務のイメージアップ事業を効果的に実施した。	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 若者・女性・高齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験事業	
事業名	【No.2】ひょうご介護サポーター研修事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 6,000 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県老人福祉事業協会、兵庫県介護老人保健施設協会	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る	
	アウトカム指標：介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数 8,500 人（平成 29 年度）	
事業の内容（当初計画）	中・高齢者、子育てを一段落した女性、離職者に対する特別養護老人ホームや介護老人保健施設の現場体験や地域住民に対する介護の魅力伝えるセミナーや介護体験イベントを実施し、介護現場への入職に向けた契機づくりや介護への理解促進を図る。	
アウトプット指標（当初の目標値）	介護職員採用率 1%改善	
アウトプット指標（達成値）	44 施設で 66 回実施	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：介護職員採用率・離職率の改善	
	（1）事業の有効性 高齢者や女性など、従来、介護現場に参画しなかった層に対し、介護職場での体験を通じて就労につながる機会づくりができた。 （2）事業の効率性 介護保険施設で具体的な業務体験ができるほか、就労希望者はその場で施設とのマッチングが可能。	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 参入促進のための研修支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業	
事業名	【No.3】介護人材確保・定着支援事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 7,000 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県、兵庫県老人福祉事業協会、兵庫県介護老人保健施設協会、兵庫県シルバーサービス事業者連絡協議会	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る	
	アウトカム指標:介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数 8,500 人 (平成 29 年度)	
事業の内容	関係団体に「介護人材確保支援員」を配置し、介護職員の介護福祉士国家資格取得を支援するため実務者研修受講料等の助成事業を行うとともに、施設長や事業所管理者等に対する、職員のスキルアップや職場定着に関する研修・相談支援を実施し、介護職員の離職防止や定着を促進することで介護人材確保を図る。 また、サービスの質の向上や人材確保に向け、特色ある取組を行っている施設・事業所を認定することにより、それらの取組を「見える化」し、県内全体のレベルアップとボトムアップを図るとともに、新たな介護職を志す人材の確保を図る。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	介護職員採用率 1%改善	
アウトプット指標 (達成値)	介護職員 314 名に補助	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標:介護職員採用率・離職率の改善	
	(1) 事業の有効性 介護職員への介護研修の受講助成を通じて、職員のキャリアアップ及び職場定着支援を図った。 (2) 事業の効率性 介護事業者団体のネットワークの活用することにより、補助対象となる介護職員を効率的に選定し助成した。	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 参入促進 (中項目) 参入促進のための研修支援 (小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業	
事業名	【No.4】介護人材確保に向けた市町・団体支援事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 49,999千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県内41市町、県医師会・県歯科医師会・県介護福祉士会等関係団体	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る	
	アウトカム指標:介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数8,500人(平成29年度)	
事業の内容	各市町の実情に応じた介護人材確保関連事業及び関係団体が行う介護人材確保に資する事業について助成 【主な事業例】 ○高齢者の外出支援や日常生活の困りごとに対応するボランティアの養成 ○介護分野未経験者を対象とする介護研修会の開催 ○介護職員初任者研修等の資格取得に要する費用の一部補助 ○研修用DVDの作成による効果的な資質向上研修の実施 ○シンポジウム等の開催による地域の潜在労働者への働きかけの実施	
アウトプット指標(当初の目標値)	介護職員採用率1%改善	
アウトプット指標(達成値)	研修受講者等5,426人	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標:介護職員採用率・離職率の改善	
	(1) 事業の有効性 各市町・団体が主体となって介護人材確保事業を実施することにより、効果的に事業を実施した。 (2) 事業の効率性 各市町域の実情や、市町、団体の知見に基づき効率的に課題に応じた事業を実施した。	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 労働環境・処遇の改善 (中項目) 勤務環境改善支援 (小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業	
事業名	【No.5】介護保険施設等労働環境改善支援事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 14,000 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る	
	アウトカム指標:介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数8,500人(平成29年度)	
事業の内容	介護ロボット機能をもつ移動用リフト及び自動排泄処理機(介護機器)の導入経費の一部を補助する。	
アウトプット指標(当初の目標値)	介護ロボット機器140台導入	
アウトプット指標(達成値)	12台導入	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標:介護職員採用率・離職率の改善	
	<p>(1) 事業の有効性 介護保険施設における介護職員の身体的負担の軽減、介護業務の効率化に加え入所者の自立支援にも資することから、介護ロボットの導入支援を行う本事業の有効性は高い。</p> <p>(2) 事業の効率性 施設に直接通知するほか、県ホームページへの掲載や関係団体を通じて周知を図っており、効率的に介護ロボットの普及を図りながら事業を実施している。</p>	
その他		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 労働環境・処遇の改善 (中項目) 子育て支援 (小項目) 介護従事者の子育て支援のための施設内保育施設運営支援事業	
事業名	【No.6】介護職員等産休等代替職員費補助事業	【総事業費 (計画期間の総額)】 3,000千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	兵庫県内全域	
事業の実施主体	兵庫県	
事業の期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る	
	アウトカム指標:介護人材需給ギャップに応じた介護人材の目標確保数8,500人(平成29年度)	
事業の内容	介護職員が出産又は育児のため、長期間にわたって継続する休暇を必要とする場合、その職員の職務を行わせるための代替職員を臨時的に雇用する経費の一部を補助する。	
アウトプット指標	介護職員採用率1%改善	
アウトカムとアウトプットの関連	介護職員の産休取得を進め、介護職員の処遇を向上することにより、介護サービス従事者の確保を図る。	
アウトプット指標(当初の目標値)	介護職員採用率1%改善	
アウトプット指標(達成値)	実績0件	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標:介護職員採用率・離職率の改善	
	(1) 事業の有効性 実績はなかったが、事業を広く周知することにより介護従事者の処遇向上に貢献した。 (2) 事業の効率性 県が事業内容を精査し、事業の効率性を確認した。	
その他		